

平成17年3月期 第3四半期業績の概況（連結）



平成17年2月4日

上場会社名 池上通信機株式会社

(コード番号:6771 東証第1部)

(URL <http://www.ikegami.co.jp/>)

問合せ先 代表者役職・氏名 代表取締役社長 松原 正樹

責任者役職・氏名 取締役

橋本 陽一郎

(TEL:(03)-5700-1113)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 無

2. 平成17年3月期第3四半期(9ヶ月累計)業績の概況(平成16年4月1日~平成16年12月31日)

(1) 連結売上高 (注)金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

	百万円	%
17年3月期第3四半期	23,016	2.7
16年3月期第3四半期	23,666	14.8
(参考)16年3月期	37,304	

(注)売上高は、当該四半期までの累計値です。

パーセント表示は、前年同四半期比増減率を示しています。

[売上高に関する補足説明]

当第3四半期(平成16年4月1日~平成16年12月31日)におけるわが国経済は、設備投資や輸出が増加基調を示し、企業収益も大幅に改善するなど景気回復傾向が見られたものの、原油価格の高騰に加え円高の進行なども重なり、経営環境は依然として予断の許さない状況にありました。

このような状況下において、当社グループの第3四半期の概況といたしましては、国内放送関連分野におきましては販売が堅調に推移しているものの大型設備投資物件により大幅に売上を伸ばした前年同期ほどの伸びはみられませんでした。また、同じく前年同期に大きく売上が伸びましたCCTVカメラシステムも例年並みの売上に留まりました。しかしながら、北米を中心とした海外売上高に大幅な伸びが見られ、その結果、当第3四半期の連結売上高は、230億16百万円(前年同期比2.7%減)となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は、発生しておりません。

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日 ~ 平成17年3月31日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
通 期	36,500	700	600	10 31

[業績予想に関する定性的情報等]

当期(平成17年3月期)の業績予想につきましては、平成16年11月25日に発表いたしました数値と変更はありません。

当期の業績予想を見直す必要が生じた場合には、適時に見直し数値を開示する予定です。

以上